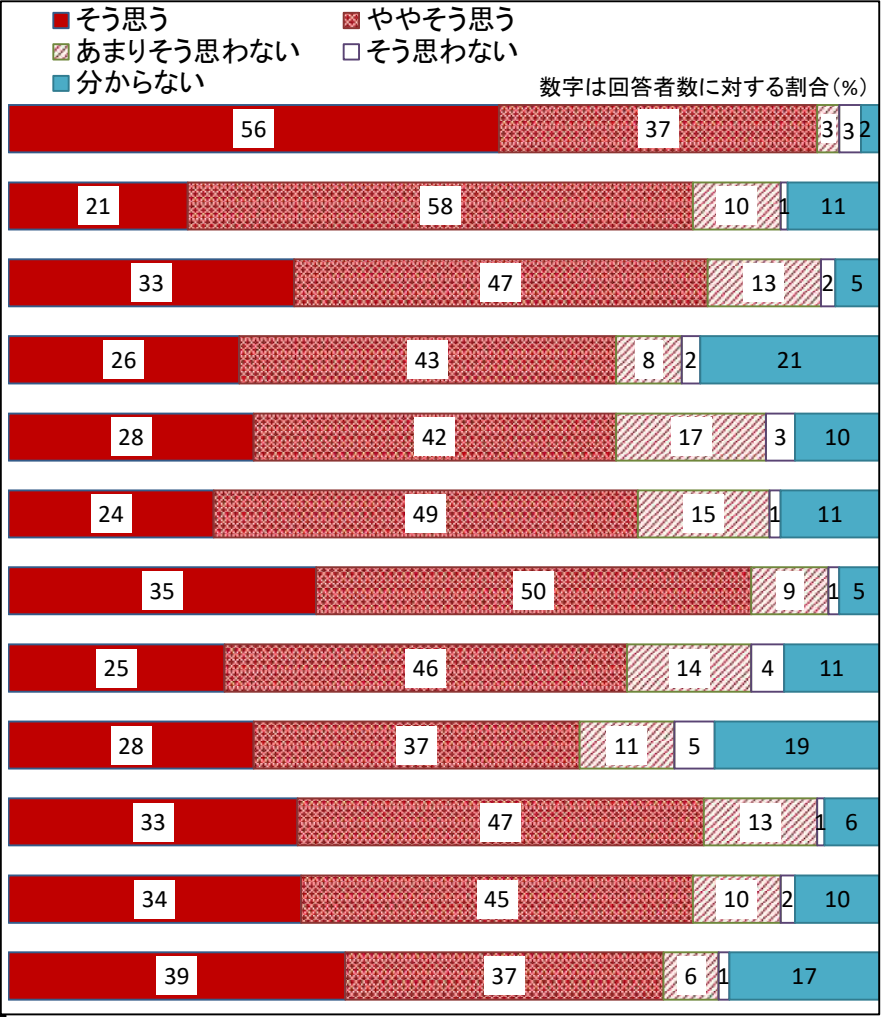


令和2年度 保護者学校評価アンケート結果

実施期間: 令和2年12月～令和3年1月 回答数: 228 (1年95, 2年71, 3年62)

【各質問に関して、次の5段階からあてはまるものの番号を教えてください。】

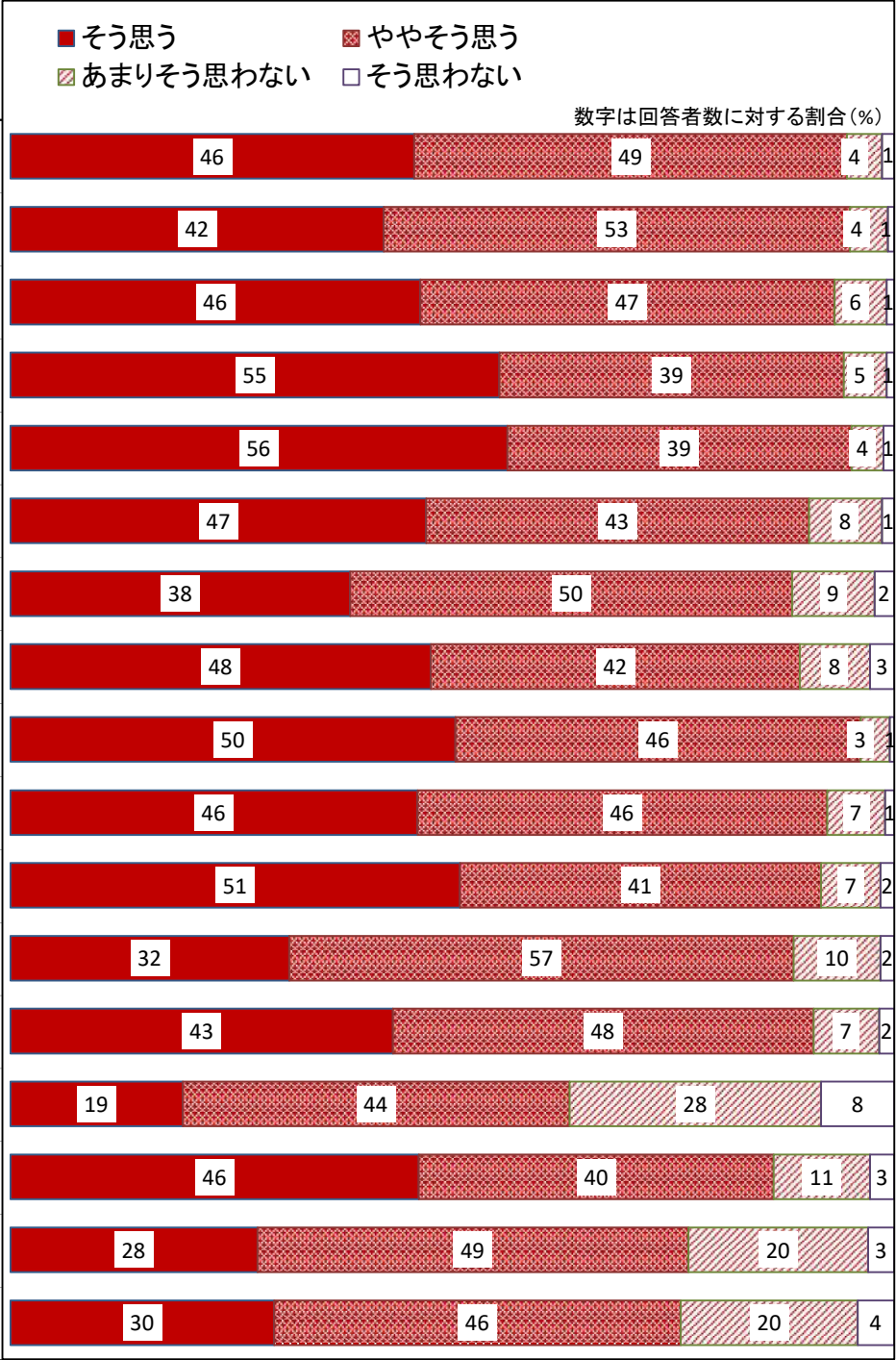
1	生徒を本校に入学させて良かったと思いますか。
2	学校は生徒が満足できる授業を行っていますか。
3	学校は生活指導(ルールやマナー, 服装, 言葉遣い等)を適切に行っていますか。
4	学校は人権尊重の精神に立った指導を行っていますか。
5	学校は生徒の学力向上のための取組を積極的行っていますか。
6	学校は生徒の進路実現のための進路指導を適切に行っていますか。
7	学校は生徒の健康・安全確保に取り組んでいますか。
8	学校の施設・設備は使いやすく, よく管理・整備されていますか。
9	学校は部活動などの課外活動の指導を適切に行っていますか。
10	学校は広報活動(ホームページ等)を十分に行っていますか。
11	学校はICTを活用した教育の取組(*)を積極的行っていますか。(* Google Classroom, スタディサプリの活用, Chromebookやwifiの貸出も含む)
12	学校は国際交流や国際理解教育に積極的に取り組んでいますか。



令和2年度 生徒学校評価アンケート結果(全学年)

令和3年2～3月実施 回答数 580名

1	「世界をつなぐ越境者」の実現に向けて、必要な力(HIYOSeven*)を育成する取組が行われている。(* HIYOSevenとは、「俯瞰力」「適応力」「受信力」「発信力」「思考力」「挑戦力」「〇〇力(個々でつきたい力)」の7つの力のこと。)
2	授業は、教材や教え方など、分かりやすいように工夫されている。
3	授業では、話し合ったり自分の考えを説明したりする機会がある。
4	授業ではICT* が理解に役立つように使われている。(* ICTには、パソコンやiPadのような情報機器やGoogle Classroomやスタディサプリの様なものも含まれる)
5	生徒会活動や学校行事は生徒にとって楽しく、生徒の主体性を育むものになっている。
6	ルールやマナーに関して等、規律ある学校生活を送るための適切な指導が行われている。
7	生徒の気持ちを理解する努力をしながら、生徒に対する指導が行われている。
8	友達または先生に悩み事を打ち明けて相談できる雰囲気がある。
9	生徒が進路目標を考えその実現に向け努力できるよう取り組みが行われている。
10	施設・設備は適切に管理され、生徒にとって使いやすい状態が保たれている。
11	私は、日吉ヶ丘高等学校での高校生活について全般的に満足している。
12	私にとって、全般的に授業は理解しやすい。
13	私は、授業を積極的に受けている。
14	私は授業以外での学習(家庭学習など)を十分行っている。
15	私は、学校行事や部活動に積極的に取り組んでいる。
16	私は、自身の進路目標を実現するため十分な努力をしている。
17	私は、学校を含めた地域や社会での出来事に関心を持っている。



令和２年度学校評価アンケート結果について

京都市立日吉ヶ丘高等学校

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の流行に対応して、感染拡大防止を図りながら少しでも豊かな教育活動を実現することを目標に取り組む１年になりました。

令和２年１０月に実施した生徒対象の第１回学校評価アンケートにおいては、学校の取組に対して肯定的な評価してくれた生徒が８～９割を占めておりましたが、その後、令和３年１月に保護者の皆様を対象に、また、令和３年３月に生徒を対象に第２回の学校評価アンケートを実施いたしましたので、その結果の概要と、それを踏まえた令和３年度の本校の取組方針について御報告いたします。

改めまして、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、アンケートに御協力いただきありがとうございますありがとうございました。

１ 保護者アンケート（１月実施）の結果について

（１）全体として

「生徒を本校に入学させて良かったと思いますか。」という項目について、９０％以上の方から「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な回答をいただき、お子様を本校に入学させたことについての満足度合いは高いことが分かりました。

また、学校の取組に関する半数以上の項目について、８０％程度の方から、肯定的な回答をいただきました。特に、生徒の健康・安全に関する取組については、８５％の方から肯定的な回答をいただきました。

（２）学校の取組についての評価

肯定的な回答の割合が最も高かった項目は、「学校は生徒の健康・安全確保に取り組んでいますか。」（８５％）で、感染拡大防止のための取組、市域の感染状況を踏まえた教育活動の制限や実施方法の工夫などの取組を評価していただいたものと思います。

次に肯定的な回答の割合が高かったのは、「学校は広報活動（ホームページ等）を十分に行っていますか。」（８０％）で、新型コロナウイルス感染拡大防止の取組や、臨時休業期間中の Google Classroom を活用した学習支援、感染対策を工夫した HELLOVillage（英語村）の活動、リモートを活用しての国際交流や語学学習の取組、女子剣道部の全国レベルでの活躍などを積極的に広報したことを評価していただいたものと思います。

一方で、「学校は生徒の学力向上のための取組を積極的行っていますか。」については、７０％の方から肯定的な回答をいただいたものの、２０％の方から「あまりそう思わない」「そう思わない」という否定的な回答もいただき、一人一人の生徒の学力や学習の状況及び進路希望に応じた指導を一層充実する必要があると受け止めております。

さらに、「学校は人権尊重の精神に立った指導を行っていますか。」「学校は部活動などの課外活動の指導を適切に行なっていますか。」については、７０％程度の方から肯定的な回答をいただいたものの、２０％程度の方から「分からない」という回答をいただいております。これらについては一層広報に努める必要があると受け止めております。

2 生徒アンケート（第2回3月実施）の結果について

（1）全体として

「私は、日吉ヶ丘高等学校での高校生活について全般的に満足している。」という項目について、90%以上の生徒が「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な回答をしており、生徒の高校生活の満足度合いは高いことが分かりました。

また、学校の取組に関する全ての項目について、90%程度以上の生徒が「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な回答をしています。

一方で、生徒自身の取組に関しては、家庭学習の取組や進路目標の実現のための取組、地域や社会での出来事に関心を持つことについて肯定的な回答が60～75%程度に留まるなど、それらについては、不十分と感じている生徒が一定の割合でいることがわかりました。

（2）学校の取組についての評価

肯定的な回答の割合が最も高かった項目は、「生徒が進路目標を考えその実現に向け努力できるような取組が行われている。」（96%）で、特に3年次生において高かったことから、本校で身につけた力（HIYOSeven*）を活かした総合型選抜や推薦型選抜での受験に向けた指導や一人一人に応じた進路指導を充実したことなどを評価してくれたものと思っています。

次に肯定的な回答の割合が高かったのは、「『世界をつなぐ越境者』の実現に向けて、必要な力（HIYOSeven*）を育成する取組が行われている。」「授業は、教材や教え方など、分かりやすいように工夫されている。」「生徒会活動や学校行事は生徒にとって楽しく、生徒の主体性を育むものになっている。」で、いずれも95%の生徒が肯定的な回答をしています。これは、コロナ禍の中でも、授業において本校の教育目標や育てたい生徒像の実現に向けて主体的・対話的な学びが工夫して行われ、また、生徒会活動や学校行事が生徒の主体性・積極性を育むものになっているものと受け止めています。

*HIYOSevenとは、「俯瞰力」「適応力」「受信力」「発信力」「思考力」「挑戦力」「〇〇力（個々でつきたい力）」の7つの力のこと。

（3）生徒自身の取組についての評価

肯定的な回答の割合が最も高かった項目は、「私は、授業を積極的に受けている。」（91%）で、生徒の皆さんがしっかりと授業を受けていることがわかりました。

一方で、「私は授業以外での学習（家庭学習など）を十分行っている。」については、肯定的な回答が63%と低く、自分の家庭学習を不十分であると感じている生徒が多くいることがわかりました。基礎学力を定着するために家庭学習は重要です。宿題だけでなく、Google Classroomによる課題学習やスタディサブリの動画視聴などに主体的に取り組んで家庭学習を充実してほしいと思います。また、「私は、自身の進路目標を実現するため十分な努力をしている。」「私は、学校を含めた地域や社会での出来事に関心を持っている。」についても肯定的な回答が75%程度に留まっています。1・2年次生においては、自分の進路の可能性を広げるために、全ての教科の学習を大切に基礎学力を身に付けてほしいと思います。また、総合的な探究の時間のゼミ活動やHELLOVillageでの活動などを通して、日本や京都の伝統・文化や優れた科学技術について理解を深め、自己を確立した上で、自分の考えや意見を発信したり行動したりできる力を身に付けてほしいと思います。

3 評価結果を踏まえた令和3年度の実施方針について

各項目の評価結果を踏まえるとともに、自由記述欄にいただいた御意見にもすべて目を通し、令和3年度において、生徒が少しでも充実した高校生活が送れるよう、改善・充実できるものについて、優先順位も考慮しながら、以下の方針に基づいて取り組んでまいります。

また、本校の実施や生徒の活動の様子などについて、ホームページでの情報発信を充実するとともに、新型コロナウイルス感染症に関わる重要な連絡等は Google Classroom で速やかにお知らせできるように努めてまいります。

保護者の皆様には、引き続き本校の教育活動について、御理解と御協力をお願いいたします。

- ・ 令和3年度学校経営の基本方針

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/files/300704/doc/121081/3934489.pdf>

- ・ 令和3年度学校経営の基本方針に基づく実施の重点

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/files/300704/doc/121080/3934487.pdf>